

当院が日本脳卒中学会から「一次脳卒中センター」として認定されました。



「一次脳卒中センター（PSC : Primary Stroke Center）」とは、地域の医療機関や救急隊からの要請に対して、24時間 365 日脳卒中患者を受け入れ、急性期脳卒中診療担当医師が、患者搬入後可及的に速やかに診療（t-PA 静注療法を含む）を開始できる施設です。一般社団法人日本脳卒中学会が定める認定要件（下記）を満たす施設が「一次脳卒中センター（PSC）」の認定を受けることができます。

認定要件:

1. 地域の医療機関や救急隊からの要請に対して、24 時間 365 日脳卒中患者を受け入れ、急性期脳卒中診療担当医師が、患者搬入後可及的に速やかに診療（t-PA 静注療法[*1]を含む）を開始できる。
2. 頭部 CT または MRI 検査、一般血液検査と凝固学的検査、心電図検査が施行可能である。
3. 脳卒中ユニット（SCU）[*2]を有する。
4. 脳卒中診療に従事する医師が 24 時間 365 日勤務している。
5. 脳卒中専門医 1 名以上の常勤医がいる。[*3]
6. 機械的血栓回収療法[*4]が実施できることが望ましい。実施できない場合には、血栓回収脳卒中センターや包括的脳卒中センターとの間で、機械的血栓回収療法の適応となる患者の緊急転送に関する手順書を有する。
7. 定期的な臨床指標取得による脳卒中医療の質をコントロールする。

[*1]

t-PA（血栓溶解療法）：脳の血管に詰まった血栓を薬で溶かす治療方法です。当院は、夜間も薬剤部が常駐し、すぐにこの治療を開始できます。

[*2]

脳卒中ユニット（SCU）：「多職種からなる専属の脳卒中チームが配属され、他疾患と明確に分離された脳卒中患者専用の病棟（または病床）」と定義されています。当院には SCU が 9 床あり、専門的な学習・訓練を積んだ看護師・リハビリテーションスタッフ他メディカルスタッフで構成されたチームがあります。

[*3]

脳卒中専門医：当院には常勤の日本脳卒中学会専門医、日本脳神経外科学会専門医、日本脳神経血管内治療学会専門医が 5 名在籍しております。地域の医療機関や救急隊から直接医師につながるホットラインで対応しています。

[*4]

機械的血栓回収療法：詰まっている血栓を、カテーテルを用いて吸引したり、金網の筒のようにになっている血栓除去デバイス（ステント）を用いて、回収除去したりすることで、再び脳血流を開通させることを目的とした治療です。当院では、常勤医師が待機し、必要に応じて駆けつけて実施します。